

重要取組シート

教育委員会事務局
教育センター 企画情報課

取組項目	GIGA スクール構想の早期実現
現状・課題	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> GIGA スクール構想の目的は、Society 5.0 時代を生きる子どもたちにとって、教育における ICT を基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められる一方で、現在の学校 ICT 環境の整備は遅れているため、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを実現させることである。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒学習端末を1人1台の環境にすることにより、子どもたち一人ひとりの反応をふまえた双方向型の一斉授業や、一人ひとりの教育的ニーズ、学習状況に応じた個別学習、多様な意見に即座に触れられる協働学習が可能となる。そのためには、児童生徒学習端末1人1台の整備及び高速大容量の通信ネットワークの整備が必要である。
取組みの内容	<p>1人1台端末の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 当初、令和2年度中に3学年分の端末を整備し、4か年計画で残り6学年分の端末を整備する予定であったが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言による国の方針に対応するため、本市では、前倒しし、令和2年度中（令和2年12月まで）に、市立小中支援学校の児童生徒に対し1人1台の学習用端末を整備するとともに、市立小中高支援学校に大容量の通信ネットワークを整備する予定である。 国の補助金を活用するため、令和2年2月補正予算、令和2年5月補正予算を計上している。 全小中高支援学校生用に無料学習ツールのアカウントの取得をする。 <p>1人1台端末の活用</p> <p>【授業での活用例】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツの活用 個別最適化された学習（ドリル） 協働学習 等 <p>・今後の第2・第3波に備え、取得したアカウントを利用して、家庭でのオンライン学習等を見据えた検討を行っていく予定である。</p> <p>【家庭での活用例】</p> <p>○令和2年11月末まで（家庭の端末・ネットワークを使用）</p> <ul style="list-style-type: none"> 連絡や情報共有 生活状況の確認 簡単な教材の配付・回収 他 <p>○令和2年12月以降（1人1台の端末、家庭のネットワークを使用）</p> <ul style="list-style-type: none"> 11月までの内容に加えて、ドリルコンテンツによる問題配付、小テストの自動採点、学習データの記録・分析等個々に応じた学習等

		<ul style="list-style-type: none"> • ビデオ会議（学習指導等） • 課題の配付・回収・返却 • 協働授業の推進 他 <p>教員の働き方改革</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子どもサポートシステム等の校務支援システムを活用するとともに、授業での ICT 活用を進めることにより、授業準備や成績処理等の負担軽減を行い、教員の働き方改革に繋げていく。
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 整備計画、調達計画の策定 <input type="checkbox"/> 庁内調整および予算調整 <input type="checkbox"/> 仕様書の作成、公告 <input type="checkbox"/> アカウント取得とともに無料学習ツールの活用について検討
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 入札執行 <input type="checkbox"/> 12月までに学習用端末整備完了を目標 <input type="checkbox"/> 無料学習ツールの活用に向けて各学校に周知 <input type="checkbox"/> 教職員への研修を実施
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> ネットワーク整備完了 <input type="checkbox"/> 学習用端末活用開始 <input type="checkbox"/> 教職員への研修を実施
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 効果的な活用方法について研修を実施